

システムソフトウェアバージョンアップのご案内

PJ1A形 太陽光発電用パワーコンディショナ

パワーコンディショナの故障予知機能向上を目的としたシステムソフトウェアのバージョンアップを実施いたします。

実施時期

2016年8月22日(月) 弊社出荷分より実施(確認方法は別紙①を参照)

なお、設置済パワーコンディショナについてもシステムソフトウェアのバージョンアップを2016年9月1日(木)より実施いたします。

対象製品

製品名	形番
パワーコンディショナ(屋内 4.2kW タイプ)	PJ1A-A421
パワーコンディショナ(屋内 5.9kW タイプ)	PJ1A-A591

※対象製品の形番の確認方法は別紙②を参照

※屋内 4.0kW タイプ(PJ1A-A401)および屋外 5.9kW タイプ(PJ1A-B591A、PJ1A-B591B)は対象外です。

変更内容

本システムソフトウェアのバージョンアップにより、故障予知機能が向上し内部の電子部品異常を検知してエラー通知すると同時に運転停止を自動で行います。(本機能詳細は別紙⑥を参照)

設置済みパワーコンディショナへの対応

1. モニタリングユニットをインターネットに接続しているお客様(詳細は別紙③⑤を参照)
2. モニタリングユニットをインターネットに接続していないお客様(詳細は別紙④⑤を参照)

【IDEC パワーコンディショナ バージョンアップお問い合わせ窓口】

フリーダイヤル：0120-033-760

フリーダイヤルがご利用になれない場合：0766-33-9038

受付時間：9:00～18:00

※上記お問い合わせ窓口は 2016年9月1日(木)より運用開始させていただきます。

《別紙》

① 8月22日（月）以降弊社出荷分製品の確認方法

製品本体表示ラベルにある形番末尾に「B」を追加いたします。

＜製品本体＞



製品表示ラベル



バージョンアップ前



バージョンアップ後

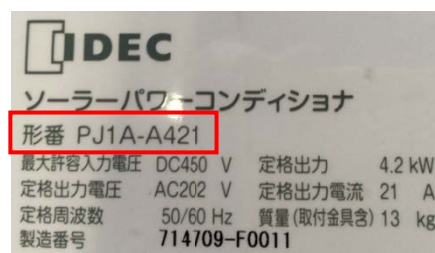
② 形番の確認方法

形番は製品本体の以下の2ヶ所に表示いたします。



本体右側面部

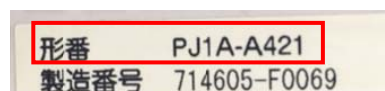
本体右下部



拡大写真



本体右下部



拡大写真

《別紙》

③ モニタリングユニットをインターネットに接続しているお客様

弊社サーバーよりインターネット回線を通じてパワーコンディショナのシステムソフトを自動更新いたします。お客様の作業はありません。

＜IDEC モニタリングユニット機種一覧＞

製品名	形番
モニタリングユニット	PJ1H-C1、PJ1H-C3
HEMSコントローラ	PJ1H-C2



PJ1H-C1



PJ1H-C2/C3

※IDEC 製遠隔監視システム(PJ1H-E3A1)で使用のモニタリングユニットは(PJ1H-C3)です。
※他社モニタリング機器ではオンラインソフトウェアバージョンアップはできません。

④ モニタリングユニットをインターネットに接続していない、もしくは設置していないお客様

弊社サービス員が訪問して、ソフトウェアバージョンアップを行います。お手数ですが1頁「IDEC パワーコンディショナ バージョンアップお問い合わせ窓口」にご連絡をお願いいたします。

⑤ ソフトウェアバージョンアップ実施済製品の確認方法（表示部による確認方法）

パワーコンディショナの正面の運転スイッチを、中央の「停止」にさせていただき、再度運転スイッチを左側の「連系運転」に切り替えていただきますと、運転スイッチ左側表示部に運転開始直前に「OP-2」という表示が約1秒間表示されます。（アップデートされていない場合は「O.OkW（発電量表示）」または「OP-1」表示がされます。）

⑥ 新バージョン故障予知機能が作動した場合

ソフトウェアバージョンアップ実施後、ご使用中に万が一故障を予知した場合には、パワーコンディショナが停止し、本体前面部にエラー表示（E36）を行います。さらにIDECクラウドサービスを通じてあらかじめ設定したメールアドレスにエラーをメールで送信しお知らせします。（エラーメールはIDEC製モニタ機器を使用しインターネットに接続している場合のみ）この場合には下記の操作をお願いいたします。

- ・製品本体前面にあるスライドスイッチを「停止」にしてください。
- ・そのうえで1頁「IDEC パワーコンディショナ バージョンアップお問い合わせ窓口」へご連絡ください。

